

2023
3
March

令和5年3月10日(毎月10日)発行 通巻第426号

<https://joho-kochi.or.jp>

公益財団法人高知県産業振興センター

情報・プラットフォーム



特集

受賞者のご紹介

令和4年度 第37回高知県地場産業大賞



高知家のものづくりを全力で応援します！

公益財団法人高知県産業振興センター

〒781-5101 高知市布師田3992-2 高知県中小企業会館2F

TEL : 088-845-6600

FAX : 088-846-2556

よろず支援拠点(5F)

TEL : 088-846-0175

■総務企画部

- ・センターの管理運営
- ・高知ちばさんセンターの貸出（外部委託）

■経営支援部

- ・中小企業者等の経営課題に関する窓口相談
- ・基金等を活用した補助事業による中小企業支援
- ・中小企業等の研究開発への支援
- ・賛助会員事業
- ・情報誌の発行等による情報発信

■デジタル化推進部

- ・デジタル化に関する総合相談窓口
- ・中小企業のデジタル化計画書の策定・実行支援
- ・県内IT企業とのマッチング支援
- ・国庫補助を活用した補助事業による中小企業支援

■地産地消・外商推進部

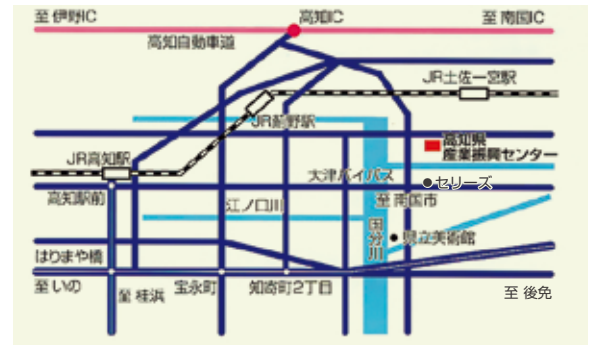
- ・「ものづくり」に関する総合相談窓口
- ・事業戦略（中長期経営計画）の策定・実行支援
- ・製品企画書の作成・実行支援
- ・ものづくり総合技術展の開催
- ・高知県地場産業大賞による顕彰
- ・ものづくり企業の外商支援、見本市への出展
- ・技術の外商支援、受発注取引商談会の開催
- ・海外戦略策定及び海外展開支援

■よろず支援拠点

- ・中小企業、小規模事業者のワンストップ総合相談窓口

■東京営業本部

- ・首都圏等におけるものづくり企業の外商支援



C O N T E N T S

目次

■【特集】令和4年度 第37回高知県地場産業大賞 受賞者のご紹介	1
■羽ばたく！高知のものづくり	16
■高知県よろず支援拠点通信	17
■高知県工業技術センターだより	18
■お問い合わせ	19
■INFORMATION	21

新コーディネーターの紹介



海外支援コーディネーター 倉持 勝美

この度、2月20日に着任いたしました。
前職のメーカーでは、欧・米・中・印・日でマーケティング、営業、事業企画を担当しておりました。
そうした経験を活かして、県内企業様の海外展開にお役に立てるよう努めてまいりますのでよろしくお願いいたします。

令和4年度 第37回高知県地場産業大賞



受賞者のご紹介

県内の優れた製品や地場産業の振興に貢献のあった活動を表彰する高知県地場産業大賞。今年度は、応募総数65件（一般57件、高校生8件）の中から、地場産業大賞1件、産業振興計画賞1件、地場産業賞2件、地場産業特別賞1件、地場産業奨励賞11件、地場産業次世代賞4件の計20件の方々の受賞が決定しました。

今月号では、各賞を受賞された皆さまの製品・活動をご紹介します。

各受賞企業・団体についてはこちら⇒



【 受賞者一覧表 】

区 分	受賞者	製品名・活動名
高知県地場産業大賞	高知県酒造組合	宇宙酒から宇宙深海酒へ、世界に向けて発信！
高知県産業振興計画賞	株式会社高知丸高	長尺橋梁
高知県地場産業賞	兼松エンジニアリング株式会社	カーボンニュートラルに貢献するマイクロ波乾燥装置
	松井建材有限会社	RSパネル工法
高知県地場産業特別賞	ひまわり乳業株式会社	ストローレス対応200ml紙パック飲料
高知県地場産業奨励賞	Ocean Leather	魚の皮をレザーに 環境に優しい「フィッシュレザー」
	黒烏鍛造工場	ブッチャーナイフ（キャンプ・アウトドア用万能ナイフ）
	高知県土佐刃物連合協同組合	後継者育成事業（鍛冶屋創生塾の運営）
	株式会社シーフロアコントロール	バンブーノブ「MUU -無有（ムウ）-」
	シミズ・アグリプラス株式会社	地域農業の維持・活性化に貢献するニラの出荷調整の機械化推進
	集落活動センターいしはらの里 いしはらキッチン	地元産品「山の辣油」の開発と 製造・販売活動を通じた地域活性化
	企業組合せいらん	四万十川源流点に一番近い宿「遊山四万十 せいらんの里」
	大丸茶舗	「お茶の町 津野町」の茶産業最盛を目指す
	チカミミルテック株式会社	耐震天井廻り縁（既存製品・エアコン廻り用製品）
	株式会社土佐山田ショッピング センター	土佐寿司 山景色、散策
	株式会社山北みらい	持続可能な山北みかん産地を目指して
高知県地場産業次世代賞	高知市立高知商業高等学校	持続可能な社会の実現 ～ジビエ部5年目の挑戦～
	高知県立幡多農業高等学校	とびだすマルシェ ～コロナ禍でもやれることはきっとあるはず！～
	高知県立幡多農業高等学校	幡多っこ食育プロジェクト ～食で育む地元愛～
	高知県立山田高等学校	高校生による地域の魅力を発信する活動 Kami愛部×地域

宇宙を旅し
深海に耐えた
酵母です。

TOSA
宇宙
深海
酵母

生存確率
1
300,000,000

高低差
406,000m

世界初

これが宇宙深海酵母だ！

2021BY 仕込蔵

無手無足 司井 泉 松翁 齋大 豊梅 志が 淳亮 市 美咲

TOSA
酵母
深海

ロマンの底
深海に耐えた酵母です。

高知 酒造組合



高知県酒造組合

宇宙酒から宇宙深海酒へ、
世界に向けて発信！

高知県地場産業大賞

令和4年度 第37回高知県地場産業大賞

data

- 代 表 者：理事長 竹村 昭彦
- 所 在 地：高知市廿代町15-1
アイスステージ追手前パークレジデンス1階
- 電話番号：088-823-3558
- 担 当 者：参事 秋久 徳子

製品の概要

2005年に開発した土佐宇宙酒をさらに発展させた宇宙深海酒と深海酒を開発・販売することで県産酒を国内外へPRする活動です。

2019年に宇宙酵母6種類を南鳥島周辺海域約6,000mの深海に1年間設置しましたが、酵母は全滅。そこで、1年間かけて22種類の高知酵母から圧力耐性株を育種しました。そして、この酵母を茨城県沖の日本海溝6,225mに4カ月設置したところ、生存率0.00002%以下の過酷な環境を耐え抜きました。この生還した酵母を用いて、県内9酒造場で醸造した宇宙深海酒、深海酒の味わいは、いずれも宇宙のように果てしなく広がり、深海のように奥深く仕上がっています。

本プロジェクトは、JAMSS（有人宇宙システムズ）、JAMSTEC（海洋研究開発機構）の協力のもとで開発が進められ、両者の研究が国内の地域産業に活かした大きな事業成果として取り上げられました。

また、高知県産清酒はかねてより、県産米使用比率の低さが課題でしたが、宇宙酒、宇宙深海酒に使用する原料米は、県産の「吟の夢」または「風鳴子」、深海酒は「県産米」と規定されていることから、県産酒米の認知度向上と需要促進にも寄与しています。他に類を見ない今回の取り組みは、インバウンドや県外観光客にとってもストーリー性のある魅力あふれた観光資源となっているため、海外輸出等のさらなる伸びを期待しています。

受賞理由

産学官連携事業の成功例として、ストーリー性のある壮大な取り組みとなっている点や、土佐酒のイメージアップと売上増に貢献し、今後もさらなる地産地消・外商の強化が期待できる点などが高く評価されました。



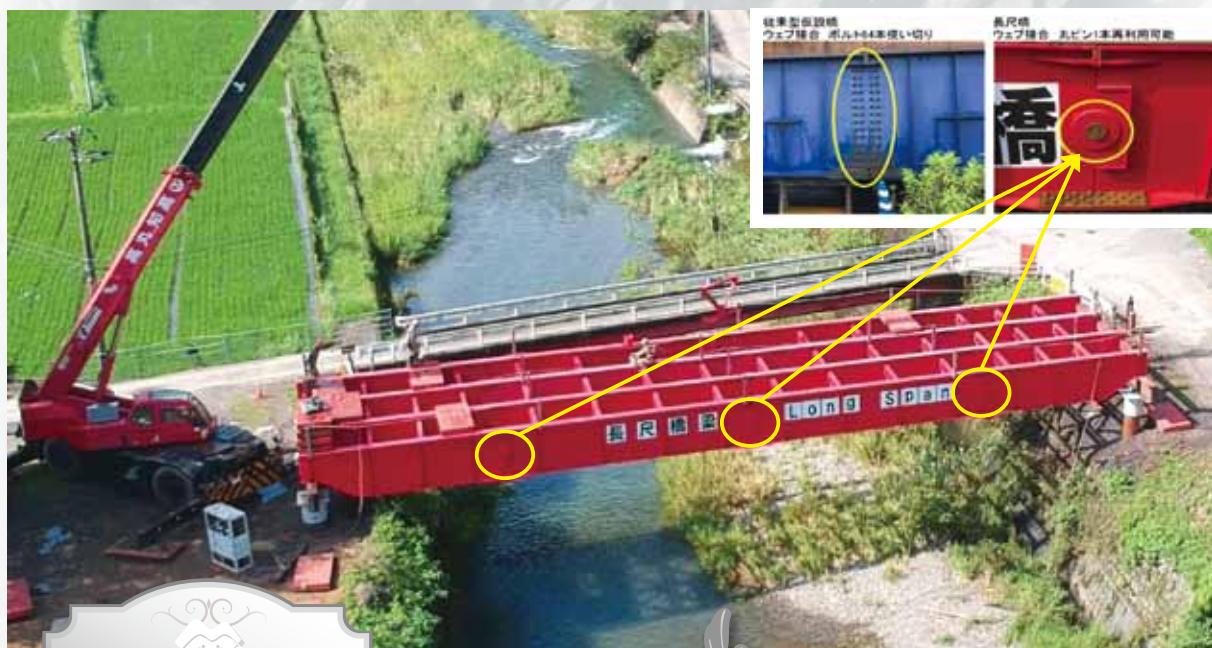
受賞者の声

高知県酒造組合の組合員の酒蔵は、令和4年「全国新酒鑑評会」にて、入賞率、金賞率ともに日本一に輝きました。

そしてこの度、「宇宙深海酒」にて地場産業大賞もいただくことができました。

このように全体のレベルが高いうえに、「宇宙深海酒」という世界初のユニークな清酒もラインナップされている土佐酒は、今後ますます全国に、世界に羽ばたいていくことでしょう！





高知県産業振興計画賞

令和4年度 第37回高知県地場産業大賞

株式会社高知丸高

長尺橋梁

製品の概要

橋桁接合部の構造の簡易化とともに、地震に耐えうる安全性を確保した長尺橋梁です。

近年、台風、大雨、地震など大規模災害が多発する中、橋梁が崩壊した時、あるいは老朽化した橋の架け替え時の緊急仮設橋の開発が求められていました。その際、要求されるのは、①急速性②安全性③経済性です。

具体的には、①橋桁の接合部をボルト接合と同等以上の許容応力を有する単純ピン接続に変更するため、現地での組み立てや架設作業を単純化し大幅に工期を短縮できます。②高強度の鋼材を使用することで20m以上の長尺でも地震に耐えうる安全性を確保しています。③長尺化により橋脚の数を減らすことで工費の削減も実現しています。

また、国土交通省のNETIS登録により、災害時以外には自社の他工法との組み合わせによる技術提案を進めることで、さらなる事業展開や受注拡大を期待しています。

受賞理由

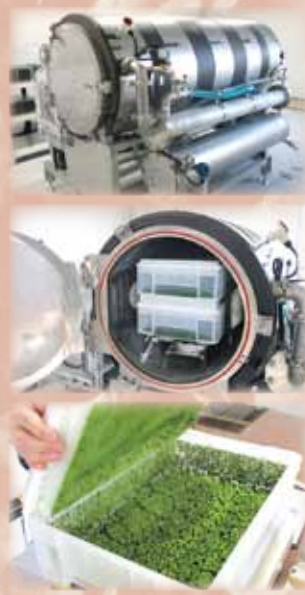
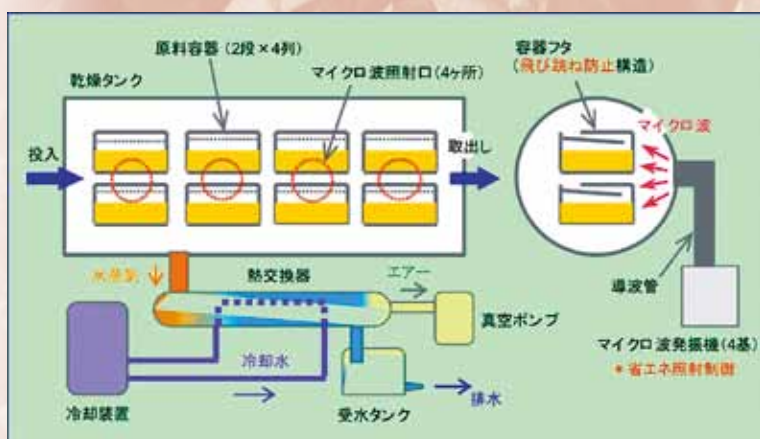
従来製品と比較して優位性が高く、国内外への幅広い展開が期待されるとともに、高知県が推進する防災関連産業の振興を牽引する製品として高く評価されました。

受賞者の声

この度の受賞は、日本国内・全世界へ発進できる励みとなります。本長尺橋梁は、安全性、経済性に優れ、短時間で架設できる橋梁です。緊急災害時に、山岳道、林道や緊急仮設橋等として使用できます。激甚化する自然災害に備え、災害復旧工事に貢献できるよう、今後も取り組んでまいります。

data

- 代表者：代表取締役社長
高野 一郎
- 所在地：高知市
薊野南町12-31
- 電話番号：088-845-1510
- 担当者：営業管理部
防災・技術・工法部
松林 稔己



高知県地場産業賞

令和4年度 第37回高知県地場産業大賞

兼松エンジニアリング株式会社

カーボンニュートラルに貢献する マイクロ波乾燥装置

製品の概要

乾燥工程の低エネルギー化を実現した高効率マイクロ波減圧乾燥装置です。

今回開発した装置によって、独自の真空制御による低温濃縮と化石燃料を使わないマイクロ波乾燥を使用することで、一般に普及している温風乾燥や噴霧乾燥の課題である「乾燥時間が長い」「消費エネルギーが大きい」という問題を解消するとともに、CO₂排出量の抑制にもつながりました。また、既存の温風乾燥・噴霧乾燥では困難であった高粘性スラリーや液状物の低温乾燥に対応し、さらには、健康食品・化粧品など高付加価値領域の素材開発も可能になりました。

既存の乾燥手段に代わる新しい低エネルギー乾燥設備として、国がカーボンニュートラルの実現に向けて2030年までに実用化を目指している「バイオ燃料生産プロセスの構築」に大きく貢献しており、このプロセスによって生成される燃料は、今後、航空機用燃料などでの利用が見込まれています。

受賞理由

省エネルギー化やカーボンニュートラルの実現に貢献する製品として期待されることや、従来の乾燥方式の課題を解消した革新性が評価されました。

受賞者の声

マイクロ波は取り扱いが難しく実験の繰り返しでしたが、「日本の新エネルギー政策に少しでも貢献したい」という強い思いから製品化することができました。これからも様々な環境問題に貢献できるよう精進していきたいと思います。

data

- 代表者：代表取締役社長
山本 琴一
- 所在地：高知市
布師田3981番地7
- 電話番号：088-845-5511
- 担当者：開発部 マネージャー
山中 恭二



従来工法



RSパネル工法

高知県地場産業賞

令和4年度 第37回高知県地場産業大賞

松井建材有限公司

RSパネル工法

※RS:Rapid setting(急速施工)

製品の概要

施工性に優れ、品質の確保と工期短縮を実現した残存型枠工法です。この工法は、木製型枠を使用せず、背面サポート鉄筋も不要のため、熟練工を必要としないことが特徴です。さらに、専用金具を用いてボルト止めしていただくで組み上げが可能です。位置決めピンでズレも抑えられます。また、専用金具には足場補助材も取付可能となっています。

これらにより、施工性を大幅に改善し、品質を確保しつつ工期短縮を実現しました。また、木製型枠を使用しないため、森林保護につながり、廃材の焼却処理時に発生するCO₂の削減にも寄与できます。加えて2022年からは県内の森林組合と連携して間伐材の有効利用にも取り組む、さらなるCO₂の削減を目指しています。また、多様な構造物に対応可能で、重力式擁壁・砂防堰堤・谷止工・腹付工など、幅広い利用を見込んでいます。

受賞理由

従来技術に比べ、施工の容易さが際立っている点や、人手不足、工期短縮、環境問題に対応しており、現場の課題解決として優位性があり、今後大きく成長が期待できる点が高く評価されました。

受賞者の声

RSパネル工法は、型枠工・溶接工・足場工といった人手不足の専門技能を補い、建設事業者の活性化につながるものと思っています。今後も商品改良・新製品開発に励んでまいります。

data

- 代表者：代表取締役社長
松井 幸男
- 所在地：須崎市
浦ノ内西分字
菅の浜69-3
- 電話番号：0889-49-0109
- 担当者：代表取締役社長
松井 幸男



高知県地場産業特別賞

令和4年度 第37回高知県地場産業大賞

ひまわり乳業株式会社

ストローレス対応200ml紙パック飲料

製品の概要

全国初のストローレスに対応した200ml小型紙パック飲料です。従来の小型紙パック飲料は、構造上、飲むためにはストローの使用が必要でしたが、大手飲料紙パックメーカーの協力のもと、ストローを使わずにそのまま飲める紙パックと、それに対応した充填機を導入し、日本で初めてのストローレス対応200ml紙パック飲料の開発に至りました。この新しい紙パックは、高知県内の学校給食や病院食等に採用され、県内で年間5トンのプラスチックごみの削減を実現しました。

日本で初の取り組みとして全国から多くの反響があり、現在では同社の取り組みをモデルに、東京都や茨城県など6都県が学校給食にこの紙パックを採用しており、年間で累計50t以上のプラスチック削減が見込まれています。

受賞理由

SDGsが提唱され、環境に対する意識が高まっている中、脱プラという地球規模の課題に県内企業が先駆的に取り組み、今後も全国への広がりが見期待できるモデル事例となっている点や、学校給食への採用を通じて児童の環境学習に寄与している点など、社会全体に大きな貢献をしたことが評価されました。

受賞者の声

弊社から始まったストローレス紙容器は、今や日本各地の学校給食用牛乳で採用され広がっています。今回「特別賞」をいただくことができ、とても嬉しく思っています。

data

- 代表者：代表取締役社長
吉澤 文治郎
- 所在地：南国市
物部272-1
- 電話番号：088-864-5800
- 担当者：代表取締役社長
吉澤 文治郎

高知県地場産業奨励賞

令和4年度 第37回高知県地場産業大賞

オーシャン レザー
Ocean Leather

魚の皮をレザーに 環境に優しい「フィッシュレザー」

data

- 代表者：代表 高橋 大海
- 所在地：南国市小籠700-1

- 電話番号：080-8630-2878
- 担当者：代表 高橋 大海

製品の概要

魚の皮に「なま鞣し（防腐処理）」を施すことによってできるレザーです。

財布や名刺入れ、キーホルダーなどのラインナップを揃えており、軽量かつ牛革並の強度を有していることに加え、魚種によって異なるウロコ模様と質感が特徴です。

また、魚の生臭さの原因である脂分を加工の段階で除去し、牛革に似た加工法で製造しているため、一般的なレザー製品とほぼ変わらない匂いを実現しています。

原料の魚の皮は、県内の水産加工会社で廃棄されるものを再利用していることに加え、鞣し剤には自然素材の植物タンニンを使用するなど、環境へのやさしさにもこだわっています。

受賞理由

フィッシュレザーというオンリーワンの新分野であり、海外展開による今後の成長が期待できる点や、環境志向のユーザーにも受け入れられる技術などが評価されました。



黒鳥鍛造工場

高知県地場産業奨励賞

令和4年度 第37回高知県地場産業大賞

ブッチャーナイフ（キャンプ・アウトドア用万能ナイフ）

data

- 代表者：代表 梶原 弘資
- 所在地：高岡郡四万十町本堂430

- 電話番号：0880-24-0291
- 担当者：代表 梶原 弘資

製品の概要

土佐打刃物の伝統製法で作られた万能ナイフです。

コロナ禍によりキャンプ・アウトドア製品の需要が高まる中、1本のナイフで薪割りから料理まで幅広くこなすことが求められていました。

こうしたニーズを受けて、土佐打刃物ならではの技術を活かし、熱処理・硬度・厚み等を変化させながら、耐久性と切れ味、持ちやすさ等を追求した本製品の開発に至りました。

この万能ナイフは、さまざまなアウトドアシーンで活躍が可能であり、複数の刃物を持つ必要がなく、荷物の負担軽減にもつながります。また、一つ一つ手造りで、ロゴや名入れもでき、自分好みにカスタマイズも可能です。

受賞理由

コンセプトやターゲットが明確でデザイン性にも優れ、伝統製品でありながら時代のニーズに合わせてうまく改良され販売に成功している点や、土佐打刃物の知名度・可能性を広げる効果があることが評価されました。



高知県土佐刃物連合協同組合

高知県地場産業奨励賞

令和4年度 第37回高知県地場産業大賞

後継者育成事業（鍛冶屋創生塾の運営）

data

■代 表 者：理事長 穂岐山 信介
■所 在 地：香美市土佐山田町
上改田113-1

■電話番号：0887-53-9530
■担 当 者：事務局長 杉山 彰

活動の概要

鍛冶屋創生塾の運営を通じて土佐打刃物の技術・技法とその精神を後世につなげていく活動です。

複数の講師陣により基礎から応用までしっかりと指導し、商品としての鎌・包丁・鉋を安全かつ安定した数量をこなせるレベルまで指導します。卒業後は、事業所での勤務や鍛冶屋創生塾の講師助手として鍛錬を積んでもらうなど、3年をめどに一人前の職人として独立を目指すよう講師陣が継続して支援しています。

多彩な技術が効率よく身に付き、地域の方々との交流やコラボレーションなどにより新しい潮流を生み出し、自己啓発として土佐打刃物にしかできない自由鍛造の技術を活かした新たな可能性を求めることができます。

受賞理由

後継者不足に対する組合ならではの積極的な活動であり、本県の伝統技術を後世に残す素晴らしい取り組みである点などが評価されました。



株式会社シーフロアコントロール

高知県地場産業奨励賞

令和4年度 第37回高知県地場産業大賞

バンブーノブ「MUU-無有（ムウ）」

data

■代 表 者：代表取締役 弘田 一博
■所 在 地：高知市神田1120-7

■電話番号：088-821-9155
■担 当 者：営業 森本 健太

製品の概要

高知県産「孟宗竹」を使った釣用リールのハンドルノブです。

日本を代表する高級自動車のウッドハンドルを手掛ける企業の協力を得て商品化しており、軽量で握りやすく経年変化も楽しめる高い品質と独自性を有しています。

劣化に強く強度に優れているだけでなく、魚がヒットした時の細やかな振動も感じることが出来る共振性も備えており、釣り道具としても性能が高いものとなっています。

釣り好きの人は「自分だけのカスタマイズをしたい」「よりよい用品を揃えたい」という志向が強いことや密を避ける屋外レジャーである釣りが注目を集めていることから当製品を開発しました。

受賞理由

業種が異なる県内の企業同士で生まれた、高知の竹と技術を使ったオンラインワン商品で、マーケットの中で優位性がある点や高知の釣り文化、ひいては観光面にも寄与することが期待できる点が評価されました。



シミズ・アグリプラス株式会社

地域農業の維持・活性化に貢献するニラの出荷調整の機械化推進

高知県地場産業奨励賞

令和4年度 第37回高知県地場産業大賞

data

■代表者：代表取締役社長
神成 篤司
■所在地：香南市野市町大谷26

■電話番号：03-3561-4310
■担当者：代表取締役社長
神成 篤司

活動の概要

ニラの出荷調整と機械化の推進により、地域農業の活性化と雇用創出を目指す活動です。

全国で初めて官民が一体となり、ニラ専門出荷調整施設を設置し、民間企業が持つ技術やノウハウ等を活かすことで、ニラを持ち込むだけで出荷までの作業がワンストップでできる仕組みを構築しました。この取り組みにより、ニラ農家は作業の約7割を占める出荷調整作業（そぐり、計量、結束）から解放され、きめ細やかな栽培管理や作付面積拡大に時間を充てることが可能となるなど、産地が抱える人手不足の解消、出荷量の維持、所得向上、地域雇用の創出につながっています。

受賞理由

一次産業に機器・システムを導入し、生産性向上を図っている点や地域農業の課題解決に貢献する取り組みが評価されました。



集落活動センターいしはらの里 いしはらキッチン

地元産品「山の辣油」の開発と製造・

販売活動を通じた地域活性化

高知県地場産業奨励賞

令和4年度 第37回高知県地場産業大賞

data

■代表者：代表 中町 小以登
■所在地：土佐郡土佐町西石原1228
石原コミュニティセンター

■電話番号：0887-72-9328
■担当者：営業 三谷 七香

活動の概要

食材や調味料にこだわった土佐町石原地区の特産品「山の辣油」の製造、販売活動を行いながら、地域の情報発信や原材料の栽培にも取り組む活動です。

イタドリなど山独自の食材を強みにした商品を開発・販売することで、耕作放棄地の解消や地域の雇用創出につなげ、地元農家の所得向上にも寄与しています。また、集落活動センターいしはらの里と連携し、宿泊・観光事業と合わせて地域一体となった情報発信等を行うことで、交流人口を獲得しています。さらには、製造作業やイベントなどにおいて、集落センターを活動拠点とすることで、人が集まり、中心施設としての発展にもつながっています。

受賞理由

地元食材を活用するなど、地域での活動を軸に、今後も見据えた取り組みが展開されている点や、若い世代が活動の中心となることで、中山間地域における若年層の定住化が期待できる点などが評価されました。



企業組合せいらん

高知県地場産業奨励賞

令和4年度 第37回高知県地場産業大賞

四万十川源流点が一番近い宿「遊山四万十せいらんの里」

data

- 代表者：代表理事 谷脇 良枝
- 所在地：高岡郡津野町船戸1321

- 電話番号：0889-43-9025
- 担当者：代表理事 谷脇 良枝

活動の概要

四万十川源流点が一番近い宿「遊山四万十せいらんの里」の運営を通じて、雇用の創出や地域の魅力発信、交流人口の拡大など地域活性化を目指す活動です。

地域の女性が中心となって運営しており、スタッフの年齢も20〜80歳代と幅広く、多世代共働の元気な職場となっています。

そうした地元スタッフによる温かいおもてなしと地域食材にこだわったランチビュッフェ、津野町の基幹産業である「お茶」の文化に触れる体験プログラムの提供などに取り組んだことが、津野町の宿泊者数や観光施設の入込者数の増加に大きく貢献しました。

受賞理由

地域が一体となって地域の財産の継承を意識しており、今後さらなる活性化も期待できる点が評価されました。



だい まる ちゃ ほ 大丸茶舗

高知県地場産業奨励賞

令和4年度 第37回高知県地場産業大賞

「お茶の町 津野町」の茶産業最盛を目指す

data

- 代表者：代表 三原 大知
- 所在地：高岡郡津野町北川317-1

- 電話番号：0889-43-9911
- 担当者：代表 三原 大知

活動の概要

耕作放棄地となった茶畑を再生し、「お茶の町津野町」の茶産業の「最盛」を目指す活動です。

高齢化や後継者不足により耕作放棄地となった茶畑の再生作業を行うとともに、収穫したお茶から自社オリジナル商品の製造・販売も手がけています。商品のほとんどがティーバッグでできており、簡単に飲めるようになっています。また、地産の素材を使用したフレーバーティー商品は、全国的にも珍しく話題になっています。

町の茶畑の再生により、町内の茶葉出荷量が増加し、道の駅布施坂の茶商品売上の大幅増加にも貢献しました。

受賞理由

しっかりと将来を見据えた活動となっている点や、「再生」ではなく、「最盛」というコンセプトが評価されました。



チカミミルテック株式会社

高知県地場産業奨励賞

令和4年度 第37回高知県地場産業大賞

耐震天井廻り縁(既存製品・エアコン廻り用製品)

data

- 代表者：代表取締役社長 千頭 邦夫
- 所在地：高知市追手筋1-6-3

- 電話番号：088-822-1181
- 担当者：産業資材チーム
副チーム長 井上 和也

製品の概要

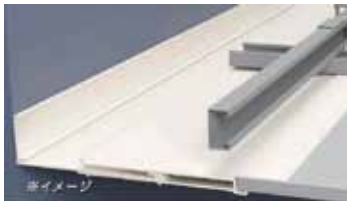
地震に伴う天井・天井設備の破損脱落被害を防止する天井廻り縁です。

2つの部材を組み合わせて可動域を持たせ、地震の揺れによる吊り天井と壁等との変異に追従することで破損脱落を防ぎます。端部をすっきりと見栄えよく納めている点や設計・施工両面の使い勝手を良くした点が特徴です。

これらのノウハウを活かしてエアコン廻りに使用する耐震天井廻り縁を開発しました。振動周期が天井と異なるエアコンによる天井部材の破損を防ぎ、エアコンの脱落リスクを軽減する効果が期待できます。平時においても、室内と天井裏の間仕切り効果があります。

受賞理由

防災製品としての優位性や市場ニーズを的確に捉えた製品であること、特許出願も行っており、今後の成長が期待できることが評価されました。



株式会社土佐山田ショッピングセンター

高知県地場産業奨励賞

令和4年度 第37回高知県地場産業大賞

土佐寿司 山景色、散策

data

- 代表者：代表取締役社長 石川 靖
- 所在地：香美市土佐山田町栄町222

- 電話番号：0887-52-2131
- 担当者：代表取締役社長
石川 靖

製品の概要

柚子をきかせた酢飯に山の幸を中心とした土佐の田舎寿司における伝統的な具材を使用した土佐寿司です。

国内でも珍しい柚子香る野菜寿司で、材料はこだわりの地元食材を使用し、彩りも豊かなものとなっています。また、本製品は試行錯誤を重ね、冷凍保存で1年の賞味期限を実現しており、これまでは、高知に來ないと食べることができなかった土佐寿司を県外や海外へ出荷することが可能になりました。

本製品を通じて高知の伝統文化を県外や海外に伝え、郷土料理及び高知に興味を持ってもらうことで、今後、観光や田舎で暮らしたいと考える人への波及効果も期待しています。

受賞理由

味わいがよく、ビジュアル的にも魅力を感じる点や、冷凍保存可能な田舎寿司として今後の展開に期待できる点などが評価されました。

土佐寿司「山景色」



土佐寿司「散策」



株式会社山北みらい

持続可能な山北みかん産地を目指して

高知県地場産業奨励賞

令和4年度 第37回高知県地場産業大賞

data

■代 表 者：代表取締役 堀川 里望
■所 在 地：香南市香我美町
山北3778-1

■電話番号：090-4976-7382
■担 当 者：代表取締役 堀川 里望



地域就農というコンセプトや、地域全体で戦略的に取り組んでいること、また他の作物への応用もできるビジネスモデルとなり得ること等が評価されました。

受賞理由

また、加工用みかんを県外よりも高値で購入し、さまざまな加工品の開発に着手することで、6次産業化を通じて稼げる産地の実現を目指しています。

株式会社山北みらいでは、後継者不在により廃園を予定している園地の管理や、香南市と連携して地域おこし協力隊の受け入れを行っています。また園地では、山北みかん生産部会やJ Aが技術指導を行いました。協力隊卒業後は一部暖簾分けを行うなど、独立就農を支援する地域の新たなプラットフォームを整備しました。

活動の概要

新規就農環境の整備並びに稼げる農業の実現により、持続可能な山北みかん産地を目指す活動です。

高知市立高知商業高等学校

持続可能な社会の実現～ジビエ部5年目の挑戦～

高知県地場産業次世代賞

令和4年度 第37回高知県地場産業大賞

data

■代 表 者：学校長 竹村 晃
■所 在 地：高知市大谷6番地

■電話番号：088-844-0267
■担 当 者：教諭 佐々木 翼



森林保護を目的にジビエ利用を一過性のものとせず、ジビエに抵抗がある人も親しめるように取り組みを続けてきたジビエ部の先輩方、ご支援をいただいた皆さま、そして今回の受賞に感謝します。

受賞者の声

ジビエ商品の販売実績に加え、新たな取り組みに意欲的に挑戦することで、活動が年々発展し、今後の活躍に期待が持てる点が高く評価されました。

受賞理由

次年度も、高知市内の耕作放棄地を活用した野菜の栽培や、商店街の空き店舗での共同販売など、持続可能な社会の実現に向けた新たな取り組みを実施し、活動を継続していくこととしています。

高校生がジビエを活用した商品を開発・販売し、その利益を、野生鳥獣被害を受ける森林の保護活動に寄付することで、循環型社会の実現を目指す活動です。

活動の概要

活動開始から5年目となる今年度は、ジビエの活用が一過性のブームとならないよう、東京のアンテナショップや商談会での外商活動を展開するとともに、これまでジビエになじみのなかった方にも気軽に食べてもらおうと、従来の鹿肉やイノシシ肉に高知県産のブランド食材を融合させた新商品「土佐オールスター☆ソーセージ」を開発・販売し、県産ジビエの消費拡大に貢献しました。

高知県立幡多農業高等学校

高知県地場産業次世代賞

令和4年度 第37回高知県地場産業大賞

とびだすマルシェ ～コロナ禍でもやれることはきっとあるはず!～

data

■代表者：学校長 高橋 正英
■所在地：四万十市古津賀3711

■電話番号：0880-34-2166
■担当者：教諭 三木 幸子

活動の概要

コロナ禍により「はたのう市場」等の販売実習が開催できない中、「待つのがだめなら、自分たちから出向けなさい」という発想で、現地に訪問し販売・交流することで地元の魅力を発信し、地域の活性化を図る活動です。

幡多農業高等学校生活コーディネート科は、同校他科の農作物等を預かり、地域の人々に直接販売し交流する「ミニ市場」を『とびだすマルシェ』と名付け、地域の介護施設や中学校、量販店等でこのマルシェを開きました。その中で、過去に販売していた四万十ぶしゅかんを使用した商品の復活の要望が寄せられ、販売商品の見直しやさらなる技術の向上に取り組みながら、再度の製造・販売を行いました。また、地元自治体や企業との連携も深まり、交流料理教室や圃場体験など地域の行事での活動にもつながっていききました。

受賞理由

コロナ禍での課題解決に、生徒同士で協力して実践した点やぶしゅかんの新たな可能性を見いだしていることが評価されました。

受賞者の声

地域や地域食材に触れたこの活動は、私たちにとって大きな財産になりました。今後、考案した商品が各所で販売され、たくさんの方へ届けることができたいと思っています。



高知県立幡多農業高等学校

高知県地場産業次世代賞

令和4年度 第37回高知県地場産業大賞

幡多っこ食育プロジェクト ～食で育む地元愛～

data

■代表者：学校長 高橋 正英
■所在地：四万十市古津賀3711

■電話番号：0880-34-2166
■担当者：教諭 谷渕 悠

活動の概要

高校生が自分たちで育てた野菜を地元の子どもたちに提供することを通じて行う食育活動です。

同校では、自分たちで育てた野菜を地元の子ども食堂や学校給食に提供するなど、「高校生による地域の食育」に取り組んでいます。四万十市全ての小中学校への食材提供と同時に、栽培の苦労や収穫の喜びといった、食材の裏にあるストーリーを伝えることで、地域の子どもたちの目を農業や地域の食材に向けてもらうことを目的としています。

また、栽培を行う高校生自身に「自分たちの手がけた野菜を後輩たちが口にすることへの責任感も醸成されています。これらの活動を通じて、食材提供者である高校生、消費者である小中学生双方が地元愛を育み、地域全体、ひいては、高知県における一次産業の必要性を再認識することを目指しています。

受賞理由

農業高校ならではの取り組みであり、地域貢献活動として評価できることや、今後民間との連携や自分たちでレシピを考え提供していく展開に期待ができる点が高く評価されました。

受賞者の声

日ごろからこの取り組みを続けてきた成果が次世代賞受賞をもたらしただののだと思います。これからの幡多農から発信する食育が地元愛を育む活動へと発展するよう頑張っていきます。



高知県地場産業次世代賞

令和4年度 第37回高知県地場産業大賞

高校生による地域の魅力を発信する活動 Kami^{ラブ}愛部×地域

data

■代 表 者：学校長 正木 章彦
■所 在 地：香美市土佐山田町旭町3丁目1-3

■電話番号：0887-52-3151
■担 当 者：教諭 金子 宏

活動の概要

地元の高校生が、地域のオリジナルイベントの企画・運営や地元食材を活かしたレシピ開発等に取り組み、それらをYouTubeの「Kami^{ラブ}愛部（ラブ）チャンネル」を通じて公開・PRすることで地域の活性化を図る活動です。

今年度は、地域の子ども向けイベントの企画やボランティアへの参加に加え、ウクライナ問題をテーマにした「秋の映画会」を企画して、地域の方々と共に戦争や平和について考える機会を創出しました。

また、商品・レシピ開発においては、物産特産の柚子を使った「幸せゆずプリン」を県内企業とコラボ開発し販売した他、害獣処理後に廃棄されていた鹿のすね肉を活用した新レシピ「ごろっと鹿カレー」が、昨年度の「土佐スパイスカレー」に続いて、ご当地「絶品うまいもん甲子園」の中国四国大会に選拔されるなど、地域のPRにつながっています。

受賞理由

地域の魅力を全国に発信することで、地域の食や伝統文化の継承のみならず、将来の若者の定着や地域の担い手確保が期待できる点などが高く評価されました。

受賞者の声

私たちは、若者の視点で物部川流域ならではの魅力を発信し、様々なイベントをつくることで、新たな地域活性化のムーブメントを生み出したいと考えています。今回の受賞は活動を継続するうえで、とても大きな自信になりました。



「インフラ検査・維持管理展」、「事前防災・減災対策展」に出展しました

東京営業本部 大阪事務所 外商コーディネーター 坂本 光男、福岡 透

製造業・建設業向けに、生産性向上、持続可能な社会資本整備、レジリエンス向上を提案する展示会「メンテナンス・レジリエンス OSAKA 2022」(9つの専門展示会で構成)が12月7日～9日に大阪のインテックス大阪で開催されました(3日間の来場者約8,800人)。今回、その9つの専門展示会のうち、「第16回インフラ検査・維持管理展」、「第11回事前防災・減災対策展」の2つの専門展示会に県内から各3社が出展しました。

インフラ検査・維持管理展

インフラの老朽化対策に関する最新の技術・取り組みを紹介し、安全で強靱なインフラを維持・確保する事を目的とした見本市で、令和2年度から3年連続で県内企業の皆さまに出展いただいています。当日は、ドローンの実機や全天候型仮設屋根の模型を見てもらったり、耐震補強材の実物を触ってもらうなど、各社工夫してPRを行い、来場者に積極的に説明・提案をしていました。来場者は多くなかったものの、メインのターゲットである大手インフラ関連事業者、工事施工関連事業者など目的を持った来場者と商談ができ、会場で見積り依頼や今後の商談を約束してもらうことができました。

出展企業	出展製品
関西仮設(株)	全天候型仮設屋根
(株)インフラマネジメント	ドローンによる点検
(株)西宮産業	プレハブ式階段、耐震補強工法



事前防災・減災対策展

製品・技術・サービス、先進的な取り組みを一堂に紹介し、関連産業の振興と事前防災・減災に対する意識の向上を図ることを目的とした見本市です。出展各社は、製品の模型の展示、組立動画の放映、商品の立体展示、積極的な試食の提供など、各社の特色を生かした製品PRを行いました。我々も出展企業の皆さまと連携を図りながら来場者の高知県ブースへの誘導や通行者への声掛け、防災製品カタログや製品・技術カタログの配布など、積極的に出展企業の製品紹介や県内企業のPRに努めました。多くの名刺交換を行い、今後につながる案件や東京エリア案件なども獲得しました。

出展企業	出展製品
(有) 四国浄管	災害トイレ「2Ways大地くん」
インタレスト・プロダクション	デニム製「くろしお防止リュック」
(株) タナカショク	ヴィーガン保存食「豆腐ジャーキー」



この2つの異なる展示会は、同じ会場での開催で、両ブースは通路を挟んだ配置であったため、来場者をお互いのブースへ誘導するなど、連携を取ってPRや商談を行いました。

今後も、大阪事務所のコーディネーターは、出展企業の皆さまのフォローをさせていただくとともに、さらなる販路拡大・成約に向けて取り組んでいきます。

今後の予定(令和5年度 4～6月)

<見本市>

- 5月10日～12日 「未来モノづくり国際EXPO」(大阪)
- 5月11日～13日 「オフィス防災EXPO」(東京)
- 5月24日～26日 「NEW環境展」(東京)

- 6月8日～9日 「防犯防災総合展2023」(大阪)
- 6月14日～16日 「インテリアライフスタイル2023」(東京)
- 6月15日～18日 「東京国際消防防災展」(東京)
- 6月28日～30日 「地域防災EXPO」(東京)

<ミニ展示商談会>

- 6月「ものづくり企業マッチング商談会」(大阪)

※令和5年度は9回開催予定 東京(4回)、大阪(上記含む4回)、名古屋(1回)

【お問い合わせ】(公財)高知県産業振興センター 東京営業本部

東京事務所 □ 〒100-0011 東京都千代田区千代田1-3-3 内幸町ダイビル8F

□ TEL: 03-6452-8830 □ FAX: 03-6452-8831

大阪事務所 □ TEL: 06-6244-7934

名古屋事務所 □ TEL: 052-684-4904

東京営業本部

facebook

こちら→





経営上のお悩み、相談しませんか？

「よろず支援拠点」は、国が平成26年度から全国に設置している無料の経営相談所です。中小企業の皆様の売上拡大や経営改善等、経営上のあらゆるお悩みに対応します。

相談事例のご紹介

コロナ禍での事業再構築に挑戦

地域を挙げた支援の末、全国区でのヒット商品が誕生！

01 相談のきっかけ



相談者は、観光レストランと軽食喫茶店の2店舗を20年にわたり経営していましたが、近年経営が思わしくなかったうえに、新型コロナウイルスの影響を大きく受けました。そこで、レストラン事業から撤退し、カフェスイーツの外商を始めるという新たな試みを検討することとし、よろず支援拠点に相談に來られました。

02 現状分析と課題



地元の経営指導員と共にチーフコーディネーターが経営分析を行い、販売していたスイーツが県外流通で競争力のある商品になるかを検討しました。さらに、商品に対する思い入れ、事業への内なる思いやありがたい姿に気づいてもらうように傾聴と対話を続け、相談者は菓子製造業へ業態転換することを決断されました。

03 課題策の提案と実施



チーフコーディネーターは、地域を背負った特産品としてのブランディングが必要であると考え、相談者にふるさと納税から始めるように提案しました。そこで、宿毛市観光協会、宿毛商工会議所、宿毛市役所など地域全体を巻き込み、支援する体制を築きました。また、相談者はお店の改修費獲得に向けて、事業再構築補助金への申請に向けて取り組まれました。

04 支援の成果



ふるさと納税への展開から2カ月後には、あるポータルサイトでランクインし、その翌月の注文数は6,000件にまでのぼり、地域を代表するお菓子屋として認知してもらうことができました。現在、売上は菓子製造部門のみで毎月200万円を計上できるまでに成長しており、今後も「カフェのスイーツ」というコンセプトを大切にしながら、量販店へ向けた外商拡大を目指されています。

cafe グランマ・グランパ

代表者：細川 さおり

〒788-0302
宿毛市駅東町4丁目803
TEL:0880-63-2362

Instagram >>>



コロナ禍で観光レストランの売上が激減した時は「もうだめか」と思ったほどですが、補助金へのサポートも含め、事業の再構築に向けて親身になって支援していただいた結果、さらなる成長を目指すことができています。いつも的確な助言で導いてくださり、感謝の気持ちでいっぱいです。

相談者の声

【お問い合わせ・ご相談予約】(公財)高知県産業振興センター内 高知県よろず支援拠点

□〒781-5101 高知市布師田3992番地2 高知県中小企業会館5階

□ Email : yorozu@joho-kochi.or.jp

□ TEL : 088-846-0175 □ 対応時間 8:30~17:15 (土日祝日を除く平日)

\HPが新しくなりました！/

高知県よろず

検索



試験設備導入のお知らせ(生産技術課)

当センターでは、公益財団法人 JKA の 2022 年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業に採択され、「伝導 EMC 試験システム」を新たに導入しました。

電気、電子製品等は、それらから発する電磁的妨害ノイズ(以下、ノイズ)が他の機器に対しても影響を与えず(エミッション)、外部からのノイズの影響を受けずに製品として正常に動作すること(イミュニティ)が求められています。このエミッションとイミュニティの両方が成立している状態が EMC(電磁両立性)であり、法律や規格により試験方法や許容レベルが規定されています。

今回、導入した伝導 EMC 試験システムは、製品のケーブルを通じて伝わるノイズ(伝導ノイズ)の EMC 試験が可能です。具体的には、(1) 製品の電源ケーブルを通じて放出されるノイズの測定、(2) 製品に無線機器由来のノイズを加えて製品の誤動作の有無を評価することが可能です。

詳細は、工業技術センター生産技術課(088-846-1653)まで、お問い合わせください。

<伝導 EMC 試験システム>

(1) 伝導エミッション試験

【対応規格：電気用品安全法技術基準 別表第10、

別表第12 J55014-1 : H27 等】

- ・試験周波数範囲 雑音端子電圧測定：9k~30MHz
雑音電力測定：30M~300MHz
- ・使用機器：EMI テストレーバ ESR3 (ローデ・シュワツ製)
- ・その他：疑似電源回路網 単相 15A、クランプ自動走行装置、吸収クランプ

(2) 伝導イミュニティ試験

【対応規格：IEC 61000-4-6 : 2013, JIS C61000-4-6 : 2017】

- ・試験周波数範囲：150k~80MHz
- ・使用機器：信号発生器、RF パワーアンプ、パワーメータ
- ・その他：CDN M1、単相 CDN M2 / M3、三相 CDN M4、CDN ST08A、EMクランプ、カレントプローブ

この装置は競輪の補助を受けて導入しました。



伝導EMC試験システム
(株式会社テクノサイエンスジャパン)

試験設備導入のお知らせ(資源環境課)

当センターでは、公益財団法人 JKA「2022年度公設工業試験研究所等が主体的に取り組む共同研究事業」の補助を受けて、以下の機器を導入し、研究を実施しました。

<サンプリングポンプ>

大気中に存在する匂い成分などを定量的に収集することが可能なポンプです。

本研究では、樹脂とバイオマス資源を混練する際に発生する揮発性のガスを分析するために活用しました。

この装置は競輪の補助を受けて導入しました。



サンプリングポンプ MP-W5P
(柴田科学株式会社)



お～い会員さん

賛助会員の皆さまをご紹介します！

株式会社太陽



会社案内 弊社は主力製品である農業機械用部品「耕うん爪」の製造販売を中心に、野菜類袋詰め機などのアグリ機器や、廃油・廃液を再燃料化するボイラシステムの製造販売を行っております。弊社では会社設立以来70年にわたって、全国各地の土質や作物、作業内容に合う「耕うん爪」を約2,000種類開発してきました。今後も、弊社の独自技術でお客様に喜んでいただける商品づくりを目指してまいります。

- 代表者：代表取締役社長
久松 朋水
- 所在地：高知市布師田3950
- TEL：088-846-1230



株式会社タナカショク



会社案内 昭和47年創業以来、「水」にこだわりイオン水での保水性の高い豆腐作りをしております。

スーパーマーケットに並ぶお豆腐や、豆腐を再加工した「熟成珍味豆腐」や「常温珍味豆腐」を開発し、販路拡大にチャレンジしております。また現在は防災製品（常温長期保存タイプ）を手掛けております。全国的にも珍しい植物性タンパク質の豊富な備蓄品としてご提供してまいります（特許取得済）。

- 代表者：代表取締役社長
田中 幸彦
- 所在地：高知市布師田1761
- TEL：088-845-2451



株式会社田辺豊建設



会社案内 当社は高知県西部、幡多地方で総合土木建設業を経営しております。創業は昭和27年で会社の歴史は70年余になります。当社の特徴はメインが河川の工事であり、四万十川下流域の国土交通省四国地方整備局中村河川国道事務所管轄の河川管理業務を長年にわたり行っております。四万十の素晴らしい自然豊かな環境を守り育ててゆき地域と共に進歩、発展に向けて取り組んでおります。

- 代表者：代表取締役
田辺 佳雄
- 所在地：四万十市具同2411番地
- TEL：0880-37-3344



谷本物流株式会社



会社案内 当社は大正8年に創業し、今年で104年目となります。内航海運事業を中心として港湾荷役、自動車運送等海陸一貫の物流事業を高知港に展開し、また平成22年より防水工事も加わり、多くのお客さまに支えられて今日に至っております。どの部署も天候に左右されることも多く、一筋縄ではいかない面もありますが、現場では経験と知識を生かし日々責任を持って取り組んでおります。

- 代表者：代表取締役社長
野村 久雄
- 所在地：高知市弘化台10番1号
- TEL：088-883-4251

賛助会員 & 広告募集

当センターでは、賛助会員の皆さまに様々なサービスを企画し、役立つ情報を提供しています。

ぜひご利用いただき、経営の向上にお役立てください。

年会費は1口1万円で企業・団体・個人等どなたでもご入会いただけます。

また有料広告の掲載についても随時募集しております。



賛助会員の皆さまにご利用いただける主なサービス

企業情報検索

お取引先の企業情報の検索サービスを行っています。賛助会員以外の方には1件につき2,000円の実費をご負担いただきますが、会員の方は年会費1口につき5件まで無料でご利用いただけます。

※東京商工リサーチまたは(公財)高知県産業振興センターは、企業情報の使用により、いかなる損害が生じたとしても対価の減額、損害賠償、その他一切の責任は負いません。

DVDの貸出

生産、品質管理、社員教育やビジネススキルなどの課題解決に役立つDVD教材などを無料でご利用いただけます。

現在、産業振興センターで貸出中のDVD一覧を載せていますので、こちらのQRコードからぜひチェックしてみてください。

貸出中のDVD一覧



<https://joho-kochi.or.jp/center/dvd.php>

「情報プラットフォーム」有料広告欄の費用を割引

県内企業や関係機関など多くの読者にPRしてみませんか？

〈通常〉裏表紙A4 1頁(県内・原版あり)¥40,000

⇒《賛助会員》なら **¥20,000**

月刊情報誌

「情報プラットフォーム」の無料配布

毎月1回1500部発行。

県内外の賛助会員、金融機関、商工団体等へ配布しています。

IT 110番

パソコンやネットワークに精通した専門家が会員企業の情報化を無料でサポートしています。

施設利用料金の割引

高知ちばさんセンター(大ホール除く)の会議室等のご利用料金について割引制度をご利用いただけます

お問い合わせ

(公財)高知県産業振興センター 賛助会員担当

TEL 088-845-6600 FAX 088-846-2556

公募予定表

区 分	受付期間	名 称	内 容
補 助 金 (公募予定)	3～4月予定	こうち産業振興基金等事業 令和5年度事業戦略等推進事業費補助金 1次募集 ※県予算成立が前提	県内中小企業者の事業戦略等 の実現化を図る製品開発や販 路開拓等の取り組みに係る費 用の一部を補助

行事予定表

区 分	日 時	名 称	場 所
セミナー	3月13日(月) 3月27日(月) 両日 13:30～15:00	中小企業 情報セキュリティ対策セミナー	ぢばさんセンター1階 商談室2
セミナー	3月16日(木) 3月30日(木) 両日 13:30～14:30	ペルソナマーケティングセミナー	ぢばさんセンター1階 商談室2
セミナー	3月17日(金) 14:00～16:30	経営革新セミナー 「私たちにもできる？ 実例!! 海外への第一歩」	ぢばさんセンター2階 研修室1
セミナー	3月20日(月) 13:30～14:30	Instagram 投稿スケジュール管理セミナー	ぢばさんセンター1階 商談室2

【お問い合わせ】 高知県産業振興センター 088-845-6600

セミナーなどは事前に申し込みが必要です。受付方法やその他の詳細については、お問い合わせください。

一般社団法人高知県移住促進・人材確保センター 団体名変更のお知らせ

一般社団法人高知県移住促進・人材確保センターは、令和5年4月1日付をもちまして、団体名を「一般社団法人高知県Uターンサポートセンター」に改称いたします。

当センターは、高知県、市町村、各産業団体を社員（構成員）として、平成29（2017）年7月28日に設立された高知県の外郭団体です。高知県外からの移住促進（Uターン・Iターン）と各産業分野の担い手の確保を図る取り組みを通じて、地域地域の活力の維持や発展に寄与することを目的としています。

設立以来のご愛顧に感謝いたしますとともに、皆さまのご期待に沿うべく邁進いたす所存でございます。なにとぞ今後とも一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

なお、名称変更による事業主体、事業目的、事業内容などの変更はございません。

【お問い合わせ先】 一般社団法人 高知県移住促進・人材確保センター
TEL: 088-855-6648

高知家健康経営アワード2022 受賞企業

こうち健康企業プロジェクトでは今年度も、高知家健康経営アワードを実施！
受賞した5社の「職場での健康づくりのユニークな取り組み」をご紹介します。

健康経営 アワードとは？

従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践していくのが「健康経営※」です。業種や事業所規模を問わず、どの事業所でも取り入れられるユニークな健康づくりの取組事例を表彰します！

※「健康経営※」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。



(株)技研施工

**ビジネスウェアを見直したら
思いがけない効果が続々と！**



代表取締役社長
西川 昭寛 氏

健康経営を「環境から変える」という考えのもと、スーツや革靴ではなく、性差ない働きやすい服装、スニーカーも着用可としました。その結果、ダイバーシティの推進や職場環境の風通しがよくなるなど、機能性以外の効果も多く感じられました。

(株)幸

**DXを取り入れて作業を効率化！
離職率を大幅に低減！**



代表取締役
中平 武志 氏

事務作業をデジタル化することで業務を効率化し、適正な睡眠と休息を取るための11時間勤務間インターバル確保や有休取得の促進などに取り組んでいます。結果、従業員のワークライフバランスが守られ、離職率の低減を達成しました。

(株)サンシャインチェーン本部

**健康経営の取組を社内外に発信し
社員・地域一体で健康づくり！**



代表取締役社長
衆名 俊二 氏

経営計画に健康経営への取組を盛り込み社内外に情報発信することで、課題である従業員の定着率向上につながりました。また、店舗の空きスペースを活用した各種イベントや社内向け健康啓発やセミナーも実施しております。

(株)第一コンサルタンツ

**企業の成長を支える社員と
その家族の健康を大切に！**



代表取締役社長
石城 猛 氏

定期健康診断は受診率100%を目指し、40歳以上の社員とその扶養者には人間ドック受診料を会社が全額負担しています。また今夏には食堂や体育室を備えた福利厚生複合施設が完成。従業員のさらなる健康増進をサポートしていきます。

廣瀬製紙(株)

**がん検診の受診率向上に向け
まずは「がん」を知る取組から**



代表取締役
岡田 祥司 氏

専門家による講演会や啓発ツールなどを通じて、がんに関する情報発信をし、がんから従業員を守る取組を推進しています。従業員からは「がんは身近にある病気だと実感した」「がん検診が重要だと理解した」といった声が上がっています。

**他にも、積極的な取り組みを
行う企業・団体から
応募をいただきました。**

※掲載は五十音順

- 税理士法人アクティーフ
- (株)アビタ
- (株)和泉塗装
- (株)エレパ

- (株)岡村文具
- 高知機型工業(株)
- (株)高知丸高
- 国土第一警備保障(株)須崎営業所

- サイバラ建設(株)
- 四国文教サービス(有)
- 鈴木建設(株)

- (有)ツノ工業
- (株)テレビ高知
- (株)みらい
- (株)ユーエスケー

こうち健康企業プロジェクト

高知県・高知県商工会議所連合会・全国健康保険協会（協会けんぽ）高知支部／協力：高知新聞社・四国銀行

問い合わせ：高知県健康政策部保健政策課 TEL.088-823-9675



高知家の健康

